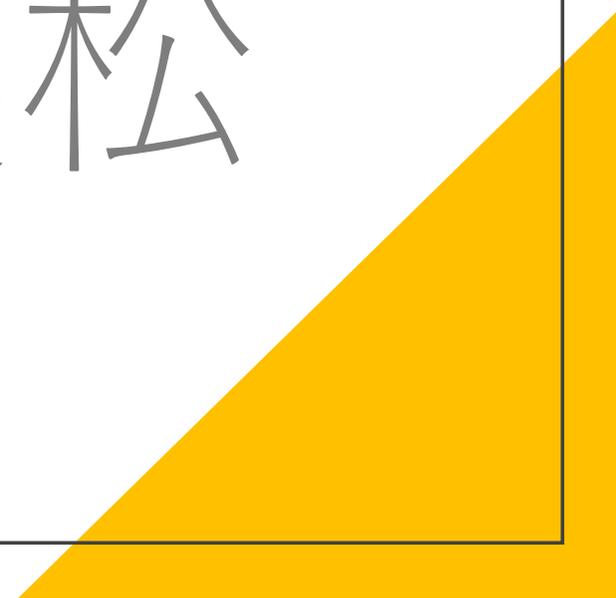


SWJUG

勉強会 in 浜松

2025年2月1日



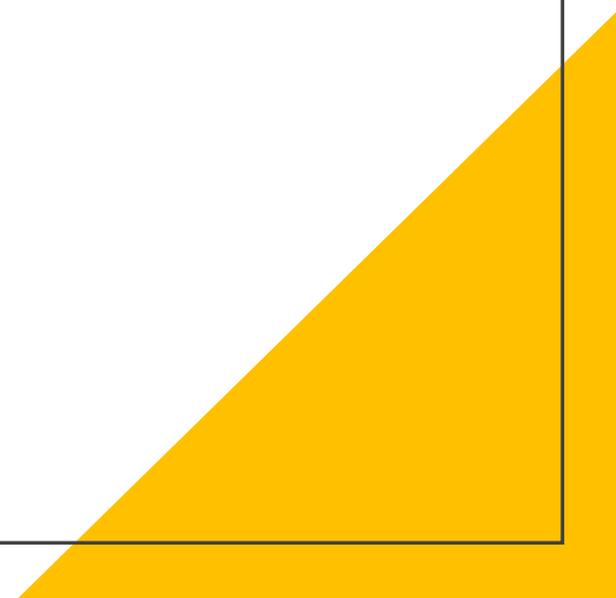
AGENDA

- 14:00 ~ 開会 自己紹介など
- 14:15 ~ 「みんなで共有しよう！SWの便利機能！！」新東エンジニアリング 白井様
15:25 休憩
- 15:40 ~ 「虎の巻~図面編 部品図~」ユーザー会 黒木
16:25 休憩
- 16:40 ~ 「モデリングマニア 浜松2025冬の陣」皆様
- 17:15 ~ 閉会 写真撮影など
18:00 懇親会開始



図面編 部品図
虎の巻

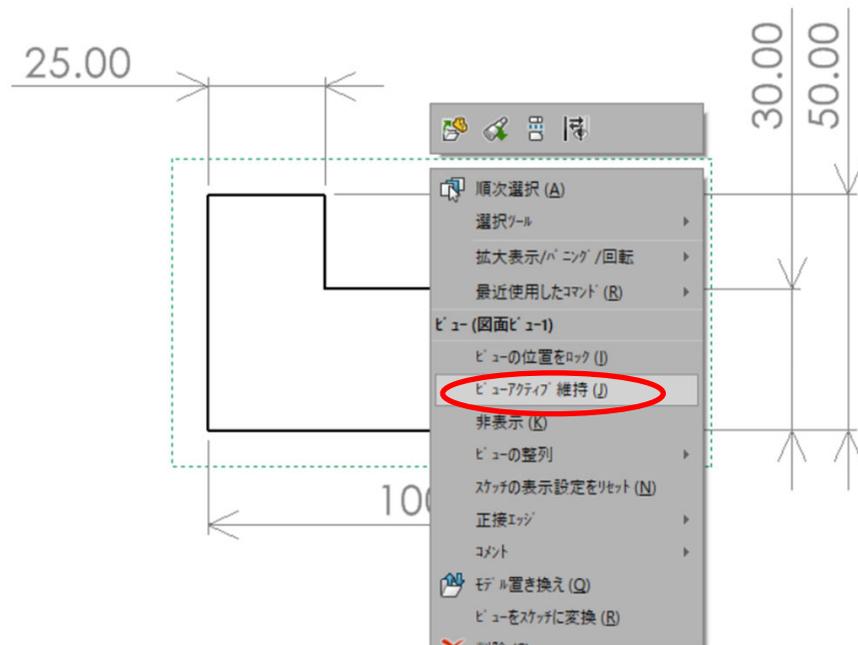
ソリッドワークス・ジャパンユーザー会 黒木遼



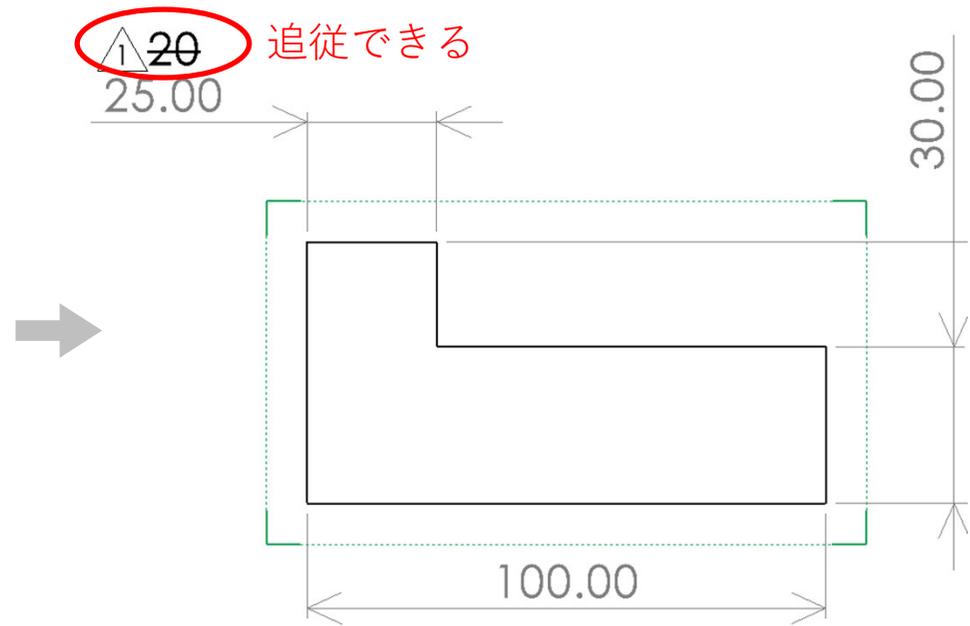
図面編 部品図

- 注記はビューのアクティブ化をしてから
- ディテクティブモードを使おう
- 非表示線の描き方色々
- 矢印の描き方の小技
- 注記の小技
- プロパティリンクの改行
- 思わぬ不具合の事例と対応

ビューのアクティブ



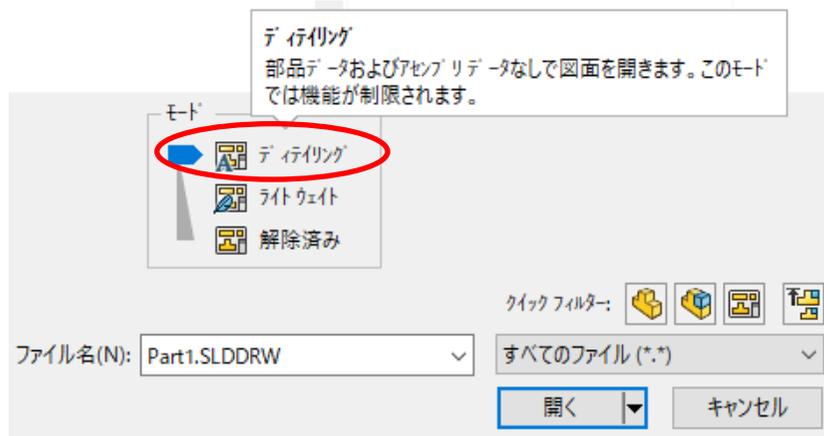
ビュー上で右クリック -> ビューアクティブ維持
もしくはビューをダブルクリックでアクティブ化する



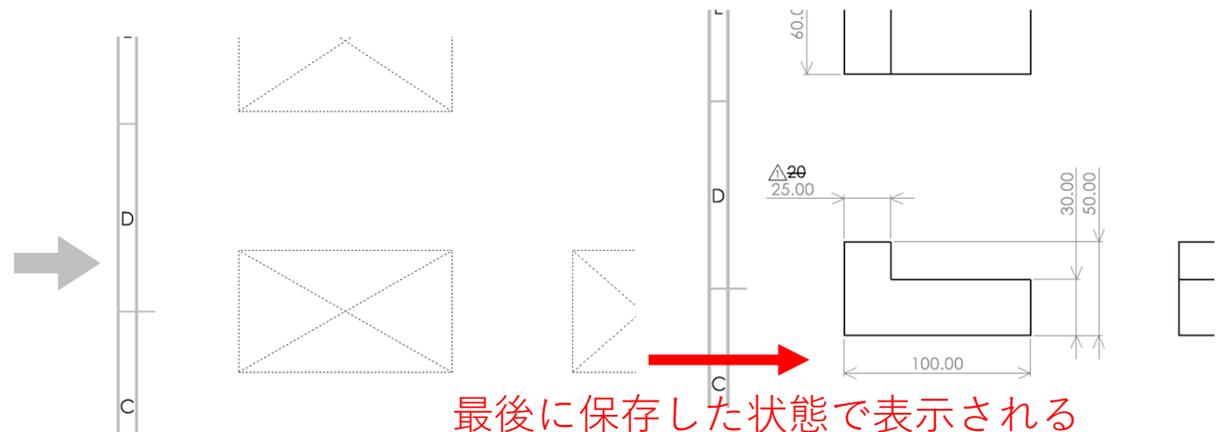
- アクティブになるとビュー四隅が太線になる。
- 注記などはアクティブ化したうえで記入すると、ビューを移動したときに注記も追従する。

- ✓ 意外と忘れがちな図面の基本
- ✓ しっかりやっておくと修正が楽
- ✓ アクティブ解除を忘れると厄介

ディテリングモード (2020~)



SOLIDWORKSの[開く]からモード[ディテリング]を選択して開く

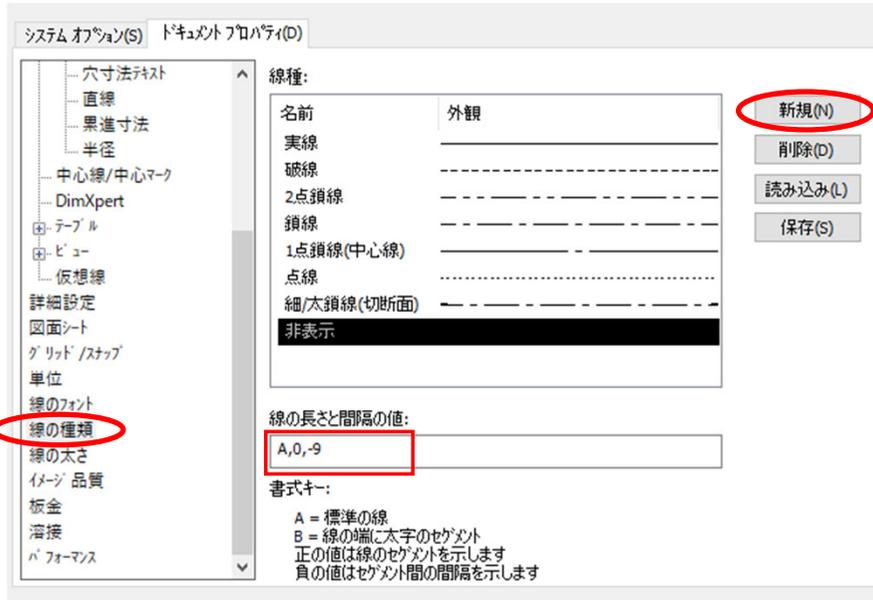


- モデルデータをロードしないので、大規模図面データでもすぐ確認できる
- 誤ってパーツやアセンブリを失った図面を開く時の緊急対応

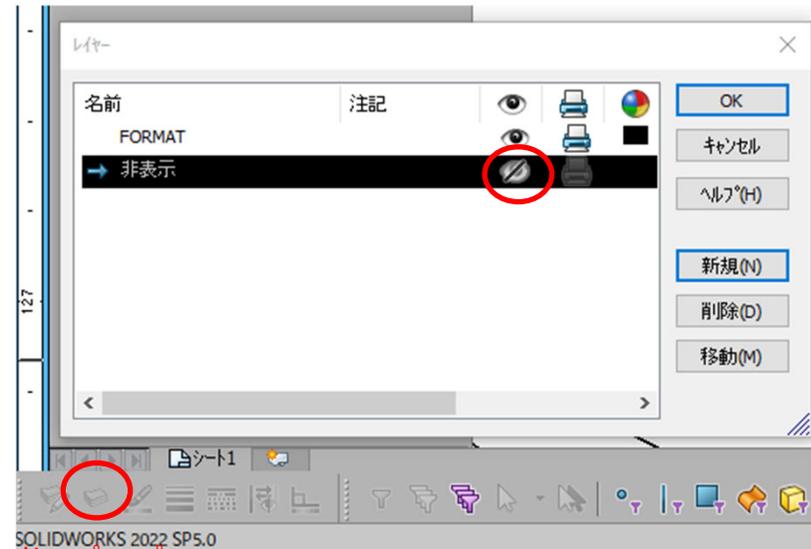
- ✓ スマート寸法や注記などアノテーションは追加できる
- ✓ 穴寸法テキストやモデルプロパティリンクなど
モデル情報が必要な変更はできない

スケッチでの非表示線の描き方色々

ドキュメントプロパティ(D) - 線の種類



[ドキュメントプロパティ]の[線の種類]から新規で“非表示線”を作る方法
[線の長さや感覚の値]は「A,0,-9」などがおすすめ

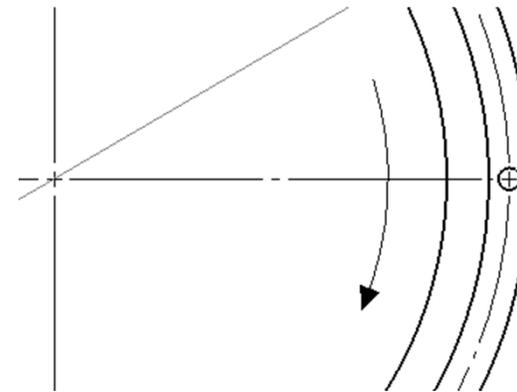
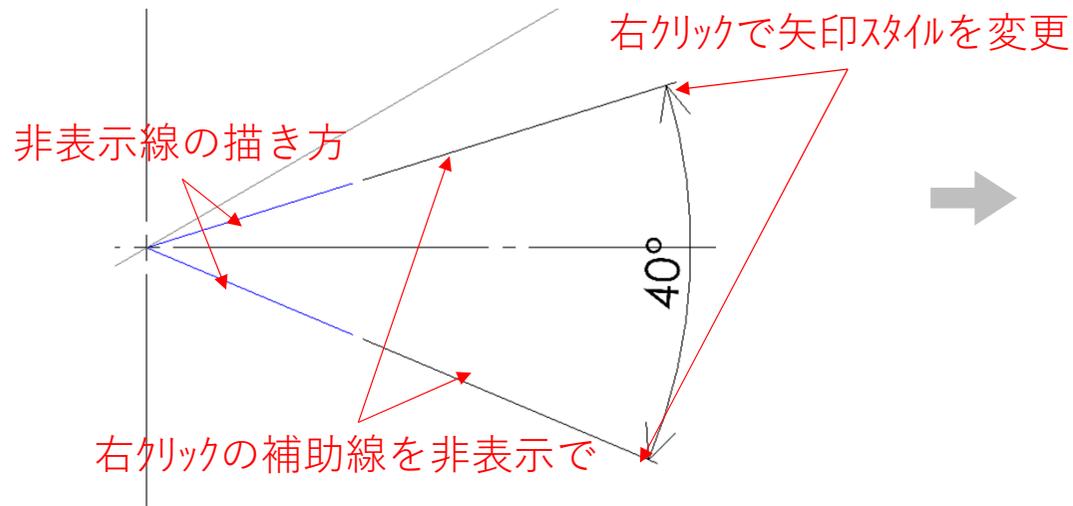


レイヤープロパティ

[レイヤープロパティ]から[新規]で“非表示レイヤー”を作る方法
スケッチ線以外の非表示にしたいもの全て管理できるので手軽

✓ 3Dモデルにはないエッジを使って寸法入れたい、等やむを得ない場合などに便利

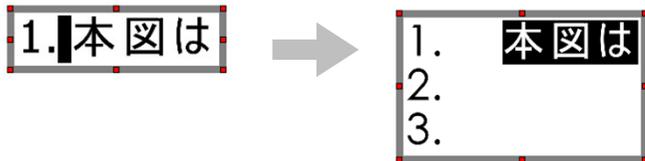
→矢印の描き方の小技



寸法を入れて「非表示線の描き方」と[補助線を非表示]と寸法の矢印スタイル変更で対応

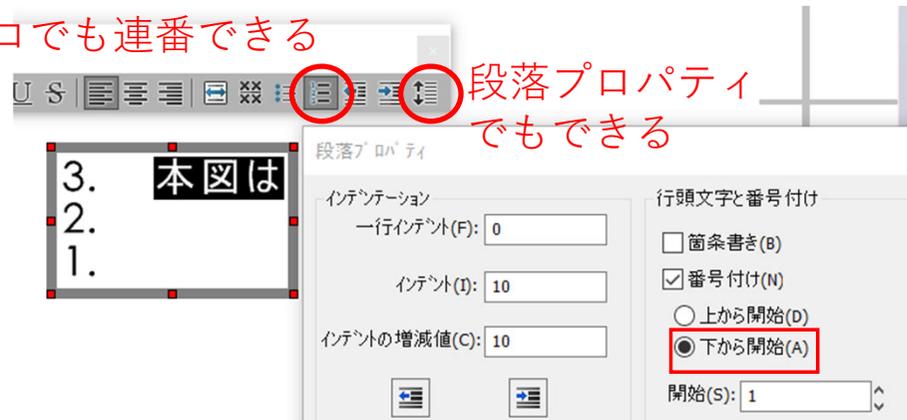
- ✓ スケッチで描くより綺麗で早い
- ✓ 注記の矢印を使う、などの手も考えられる

注記の小技



注記で「数字」+「.」+「スペース」+「文章」で記入始めると改行で自動で昇順の連番になる

ココでも連番できる



[段落プロパティ]の[番号付け]を[下から開始]にチェックで降順に連番できる

その他これらタブで意外といろいろできる



プロパティリンクの改行



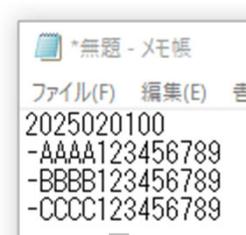
3Dモデル等のプロパティに紐づけた文字は改行できず、場合によっては図面フォーマットからはみ出してしまう。仕方なくフォントサイズを変更するなどしがち。

解決方法を2つ紹介

値 / テキスト表現
THE HOOP
2025020100-AAAA123456789-BBBB123456789-CCCC123456789



プロパティの文章に「スペース」を挟むと、そこで改行できるようになる。しかしこの方法は改行回数が増えると改行場所のコントロールが難しい。



メモ帳などで一度入力し改行したものをプロパティにコピペする。これで改行場所をコントロールできる。

タイプ	値 / テキスト表現	
テキスト	THE HOOP	THE HOOP
テキスト	-CCCC123456789	2025020100

思わぬ不具合の事例と対応

内容	対応・解決方法
断面図や詳細図は不意に消えることがあります。	<ul style="list-style-type: none">• 取り敢えず[ctrl+Q] → ○
断面図で触れないエッジがあって、寸法を入れられず困っています。	<ul style="list-style-type: none">• 取り敢えず[ctrl+Q] → ×• 右クリックからの順次選択 → ×• 3Dモデルの編集内容が反映されていない →3Dモデルで該当部フィーチャーを再編集(内容は変更せずそのままOK) →2D~3Dのリンクが再構築されて解決
断面図などに身に覚えのないラインが表示されており、消せないし触れなので気持ち悪いです。	<ul style="list-style-type: none">• 3Dでは非表示のサーフェスボディが、図面では表示されていた• 3Dモデル側でサーフェスボディを[ボディ削除保持]フィーチャーで削除してしまうか、図面側でサーフェスボディ表示のチェックを外して解決
モデルの線がジャギジャギで解像度が粗く気持ち悪いです。	<ul style="list-style-type: none">• 表示スタイル(陰線表示など)や高精度の切替などを弄ると治る時がある

- ✓ 取り敢えず[ctrl+Q]
- ✓ 問題は3Dモデル側にあることも多い
- ✓ 表示関係のエラーが多い
- ✓ 解決に時間が掛かるなら、描き直した方が早い